

第 41 回

日本林学会中部支部大会

論 文 集

平成 5 年 1 月

1993

日本林学会中部支部

目 次

[論 文 編]

林政・経営

林業労働力に関する森林所有者等の意識について……………	1
ー三重県を事例としてー	尾鷲農林水産事務所 冨田ひろし 三重県林枝セ 朝倉 嗣雄
同齡単純林を対照とした枝下高曲線転位モデル……………	3
	三重大生物資源 田中 和博
林分表を基礎とした森林情報管理システムのプロトタイプの開発……………	5
	三重大生物資源 坪井 知美 田中 和博
中国で行われている大規模な造林計画について……………	7
	信州大農 鄭 小 賢
ネパール中部丘陵地帯の農村における林業の展開について……………	9
	信州大農 菅原 聰 片桐 智夫
「知っている樹種」に対する回答率の変化……………	11
	信州大農 菅原 聰 箕輪工高 太田 和利
小学生に対する森林教育……………	13
	信州大農 菅原 聰 箕輪工高 太田 和利

造 林

ミズメ組織培養シュートの発根・順化について……………	17
	岐阜県林セ 川尻 秀樹 茂木 靖和
ソメイヨシノの組織培養(Ⅱ)……………	19
ーてんぐ栗病罹病個体の発根についてー	岐阜県林セ 茂木 靖和 川尻 秀樹

ユーカリの細胞融合(Ⅲ).....			21
ー半数体サブプロトプラストの作出方法ー	王子製紙林木育種研	立道 良泰 伊藤 一弥 柴田 勝	
ミズメ発根培地支持体および組織培養苗順化条件の検討			25
	静岡県林技セ	山本 茂弘 藤田 巖 近藤 晃	
クヌギ組織培養における継代培地へのオーキシン阻害物質添加の影響			27
	静岡県林技セ	山本 茂弘 藤田 巖 近藤 晃	
組織培養によるタラノキの増殖			29
	愛知県林セ	平山 一木	
魚津採種園産育種種子・育種種苗の健全性			31
ー調査方法と種苗の現状についてー	富山県林技セ	八川 久	
三重県におけるヒノキ精英樹採種園の種子生産			35
	三重県林技セ	前田 芳宏	
東濃ヒノキ精英樹の特性(Ⅰ).....			39
ー栄養繁殖能力についてー	岐阜県林セ 岐阜大農	川尻 秀樹 富田 浩二	
静岡県内から選抜されたスギ精英樹の年輪幅、心材率、真円性のクローン間差異			41
	静岡県林技セ	近藤 晃 山本 茂弘	
スギ林の雄花着花性について			43
ー林齢および樹冠階層による違いー	静岡県林技セ	近藤 晃 山本 茂弘	
ヒサカキにおける結実過程と結実を制限する要因			45
	岐阜大農	肥後 睦輝 三輪 光	
土壤乾湿条件下におけるシラカンバ、コナラの水分特性			47
	信州大農	高木 正博 川崎 圭造	
スギ心材色に関する研究			49
ー心材色と斜面位置および個体形質との関係ー	愛知県林セ	門屋 健	

岐阜大学演習林における天然生ヒノキの材色について	51
	岐阜大農 富田 浩二 山田 誠 伊藤 直 青木 達雄
ケヤキ天然更新林分の樹形形態について	53
	岐阜県林セ 川尻 秀樹 中川 一 岐阜県寒林試 山口 清 岐阜大農 富田 浩二
亜高山帯数樹種の水分特性	55
ー土壌水分状態とシラベ、コメツガ、ダケカンバの蒸散ー	信州大農 川崎 圭造 高木 正博 石川 景子
成長期における個体サイズの異なるヒノキ個体の CO ₂ 交換	59
	名古屋大農 横田 岳人 萩原 秋男
落葉広葉樹二次林伐採跡地の再生過程	63
ー皆伐跡地における前生樹の消失過程についてー	岐阜大農 大松健一郎 脇 孝介
ガンビ萌芽仕立本数が生長および収量におよぼす影響	65
	福井県立短大 今井三千穂 畑野 健一
アカマツ林、コナラ林の林床環境と稚樹の発生、定着過程	67
	岐阜大農 肥後 睦輝 児玉 幸代
尾鷲地方のヒノキの肥大成長と気象条件	69
	三重大生物資源 武田 明正
有用広葉樹林の育成技術に関する研究 (Ⅱ)	71
ー飛騨山地における林型区分とその立地環境ー	岐阜県寒林試 戸田 清佐
有用広葉樹林の育成技術に関する研究 (Ⅲ)	75
ー林型別の収穫予想ー	岐阜県寒林試 戸田 清佐
アテ (ヒノキアスナロ) 植栽木の枝条形態	79
ー成育状態の異なる樹下植栽木を対象としてー	石川県林試 矢田 豊

間伐した広葉樹林の下層に植栽された広葉樹の成長	81
岐阜県寒林試	山口 清 横井 秀一
能登地方における 1991 年の台風 19 号による森林被害の実態 (I)	85
— 林分構造と被害との関係 —	石川県林試 小谷 二郎 千木 容 四手井英一
能登地方における 1991 年の台風 19 号による森林被害の実態 (II)	87
— 立地条件と被害との関係 —	石川県林試 千木 容 小谷 二郎 四手井英一
スギの冠雪量の推定	89
富山県林技セ	嘉戸 昭夫 平 英彰 中谷 浩
スギ冠雪害復旧林に関する研究	93
— 樹幹距離および空間率と下層木の生長 —	福井県総グセ 松田 正宏
土壌微生物活性の斜面位置による違いについて	97
信州大農	小野 裕
被覆硝酸石灰肥料の肥効について	101
静岡大農	伊藤 忠夫
チッソ旭肥料	沢井 鼎
樹葉の水浸漬液の pH および塩基性カチオンの樹種による特性	103
岐阜大農	橋本 靖 脇 孝介
都市林におけるモミの活力と形態	105
福井県総グセ	松田 正宏
防 災	
河岸段丘崖の崩壊に関する研究 (I)	109
— 段丘面の土地利用の変遷 —	ロック防災研 神林 清文 川上 浩 信州大農 北澤 秋司
扇状地・段丘崖の保全に関する基礎的研究 (II)	113
— 崖崩れの事例 —	信州大農 溝口 昌晴 北澤 秋司

長野県の防災システムに関する基礎的研究（Ⅲ） －崩壊予測－	信州大農 ロック防災研	北澤 秋司 柴 倫子 赤沢美千代 神林 清文 川上 浩 阪下 哲彦	117
防砂ダム施工域における流木滞留の特徴	岐阜大農 岐阜県林政部	木村 正信 石田 尚孝	121
治山施工地の効果判定に関する基礎的研究（Ⅰ） －効果判定の方法－	信州大農	立花 啓志 北澤 秋司	123
台風による倒木・幹折れ被害について	三重大生物資源 三重県林技セ	林 拙郎 川辺 洋 野々田稔郎	127
保安林の適正配置に関する基礎的研究（Ⅱ） －横河川の流出特性の検討－	信州大農	豊田 貴樹 北澤 秋司	131
林地の草地化に伴う流域流出特性の変化について	信州大農	豊田 貴樹 宮崎 敏孝	135
ライシメータにおける水収支の定量化に関する研究（Ⅰ） －ライシメータの設置とその構造について－	信州大農	近藤 和 小野 裕	139
山腹崩壊地周辺の土壌水分変化	三重県林技セ 三重大生物資源	野々田稔郎 林 拙郎 川辺 洋	143
1段タンクモデルを使った小流域の流出について	名古屋大農	戸松 修 竹田 泰雄 木村 時政	147

数値地形モデルからみた地形因子に関する一考察	149
	名古屋大農 戸松 修 竹田 泰雄 木村 和子

利 用

加速度計を用いた路面状態の測定に関する研究 (VI) - 林業用車両の積荷の有無による振動比較 -	151
	信州大農 井上 裕 林 博道

高性能林業機械による作業工程	153
	愛知県林セ 中山 学 鳳来町森組 金田 康嗣

ヒマラヤヒラタケ (仮称) のびん栽培に関する研究 (I) - 培地の組成 -	155
	静岡県林枝セ 武藤 治彦

ヒマラヤヒラタケ (仮称) のびん栽培に関する研究 (II) - 培養、子実体の発生、生育における温度と明るさ -	157
	静岡県林枝セ 武藤 治彦

ヒマラヤヒラタケ (仮称) のびん栽培に関する研究 (III) - 菌かきとその直後の処理 -	159
	静岡県林枝セ 武藤 治彦

シイタケの高温性系統のほだ付き率と子実体発生量との関係	161
	静岡県林枝セ 武藤 治彦

キノコの DNA による種類及び系統の判別	163
	愛知県林セ 加藤 龍一

菌床によるシイタケ栽培について (III) - ドリル穿孔層の効果 -	165
	岐阜県林セ 高橋 智恵 井戸 好美 川尻 秀樹

菌床シイタケの発生量におよぼすおが屑の影響	167
	岐阜県寒冷地林試 古田 和明 戸田 清佐

ヤマブシタケ栽培法の検討 - 子実体発生温度 -	169
	長野県林総セ 増野 和彦

シイタケの菌床栽培について - 子実体発生量と子実体発生刺激温度 -	171
	長野県林総セ 竹内 嘉江

保 護

タイワンリスによるヒノキ被害について	175
	静岡県林技セ 鳥居 春己
キバチ類の繁殖源としてのスギ・ヒノキの伐根	177
	三重県緑化推進課 佐野 明
スギ林内においてスギカミキリの被害を受けた立木の肥大成長の特徴	179
	富山県林技セ 西村 正史
誘引トラップで捕獲された昆虫類 (I)	183
ーミズナラ林とブナ林で捕獲されたカミキリムシ類ー	岐阜県林セ 野平 照雄 大橋 章博
誘引トラップで捕獲された昆虫類 (II)	187
ーミズナラ林とブナ林で捕獲されたゾウムシ類ー	岐阜県林セ 野平 照雄 大橋 章博
スギノアカネトラカミキリの誘引トラップによる捕獲効率について	191
	岐阜県林セ 大橋 章博 野平 照雄
スギノアカネトラカミキリに対する誘因器密度別誘因捕捉効果について	193
	長野県林総セ 小島耕一郎 片倉 正行
ウリハムシモドキの苗畑における発生活長とアテ苗木の被害実態について	195
	石川県林試 中野 徹夫
ウリハムシモドキの防除に関する一考察	197
	石川県林試 中野 徹夫
ドウガネブイブイ幼虫に対する数種殺虫剤の経皮毒性	201
	静岡県林技セ 佐野 信幸 森林総研九州 松浦 邦昭
静岡県におけるヒノキ漏脂病の被害	203
	静岡県林技セ 佐野 信幸
樹脂洞枯病に対するヒノキ系統間の抵抗性	205
	岐阜県林セ 大橋 章博 川尻 秀樹 野平 照雄

中部地方産ナラタケ菌のアイソザイム変異について 207

東京大農 松下 範久
鈴木 和夫
信州大農 福田 正樹
林 康夫

ツチクラゲ子のう胞子の温度特性について 211

信州大農 辻 さなる
林 康夫
福田 正樹

[報 文 編]

造 林

シラカンバー齊林の更新特性 (予報)	213
	岐阜大農 小見山 章 狩野 光広 根崎 浩和

防 災

集中豪雨にみる森林の崩壊実態について	215
	静岡県北遠農林事務所 高尾 和宏

利 用

間伐調査計算プログラムの開発	217
	名古屋営林支局荘川営林署 長瀬 貢

保 護

コスカシバの発生活消長と薬剤防除	219
	石川県林技セ 松枝 章

[口 頭 発 表]

ブナ稚樹の樹形形成過程

岐阜大農 滝口 潔

パーソナルコンピュータによる汎用固定支援ソフトウェア

石川県林試 矢田 豊

崩壊発生の岩石による差とそれを支配する要因 —愛知県小原村と新潟県下越地方を例にして—

名古屋大農 恩田 裕一

プロセッサについて

三重県林技セ 並木 勝義
山内 英吾
滋賀県林技セ 石川 知明